



2026年8月期 第2四半期(中間期) 連結決算説明資料

ktk ケイティケイ 株式会社
代表取締役社長 青山 英生

東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3035

目次

1

2026年8月期 第2四半期(中間期)決算概況 02

2

2026年8月期 業績予想
〈上方修正及び配当予想の修正〉 12

3

中期経営計画における当中間期までの取り組み
(2025年8月期～2027年8月期) 14

4

参考資料 32

1

2026年8月期 第2四半期(中間期)決算概況

- サプライ事業・ITソリューション事業ともに、前年同期比で**増収増益**を達成
- 企業等のコスト削減意識や環境配慮への関心の高まりを背景に**リユース製品への需要が底堅く**推移し、**自社製品の拡販**が当初想定を上回って伸長
- 好調な**PC販売**が IT ソリューション事業を牽引

	2025年8月期 中間期	2026年8月期 中間期	前年同期比
売上高	9,164百万円	9,743百万円	106.3%
営業利益	166百万円	247百万円	148.7%
経常利益	218百万円	302百万円	138.3%
EBITDA ※	296百万円	379百万円	128.3%
親会社株主に帰属する 中間純利益	137百万円	191百万円	138.9%

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

2026年8月期 第2四半期(中間期)決算概況

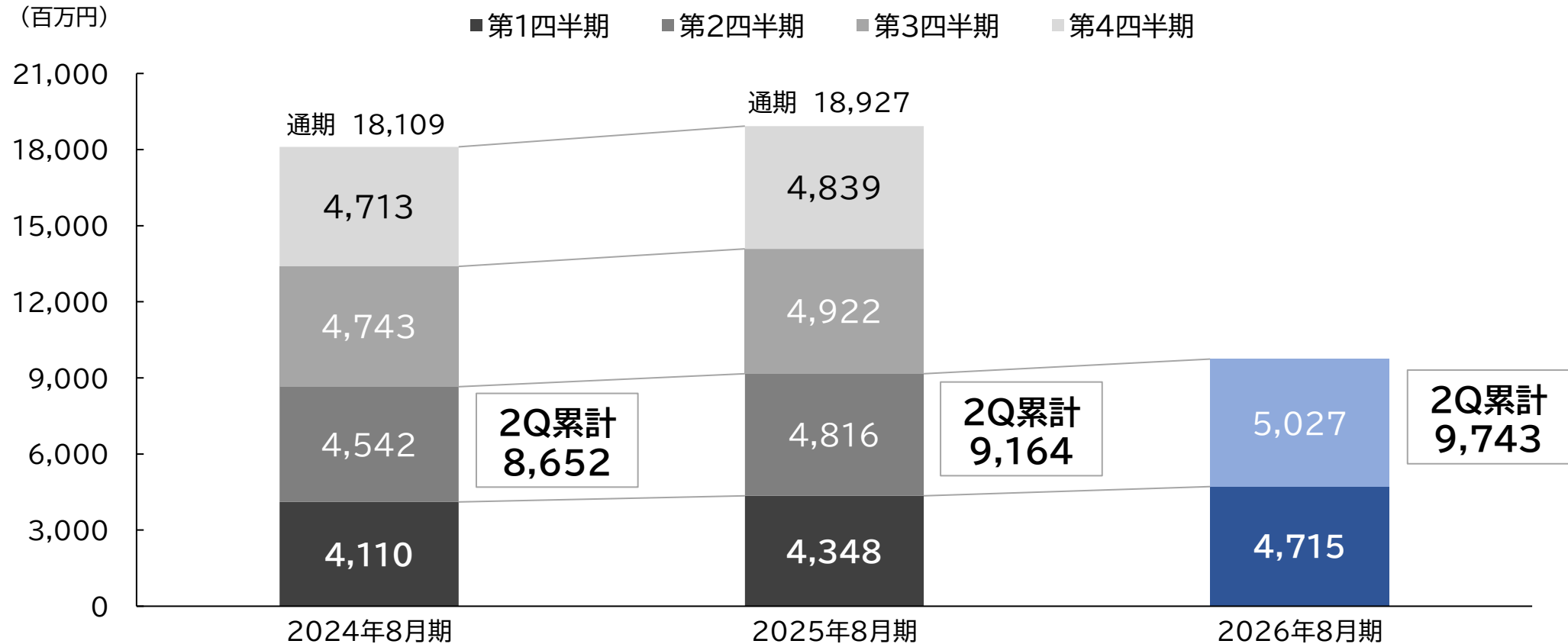
(百万円)

	2025年8月期		2026年8月期						
	中間期	通期	中間期	前年同期比	中間期 期初予想	予想比	通期 修正後予想	進捗率	
売上高	9,164	18,927	9,743	106.3%	9,430	103.3%	19,700	49.5%	
売上総利益	2,142	4,452	2,394	111.8%	—	— %	—	— %	
営業利益	166	426	247	148.7%	180	137.2%	500	49.4%	
経常利益	218	515	302	138.3%	220	137.6%	600	50.5%	
EBITDA ※	296	674	379	128.3%	301	125.9%	763	49.8%	
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	137	332	191	138.9%	142	135.0%	420	45.6%	
1株当たり 中間(当期)純利益	円銭 25.32	円銭 60.90	円銭 35.09		円銭 26.01		円銭 76.80		

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

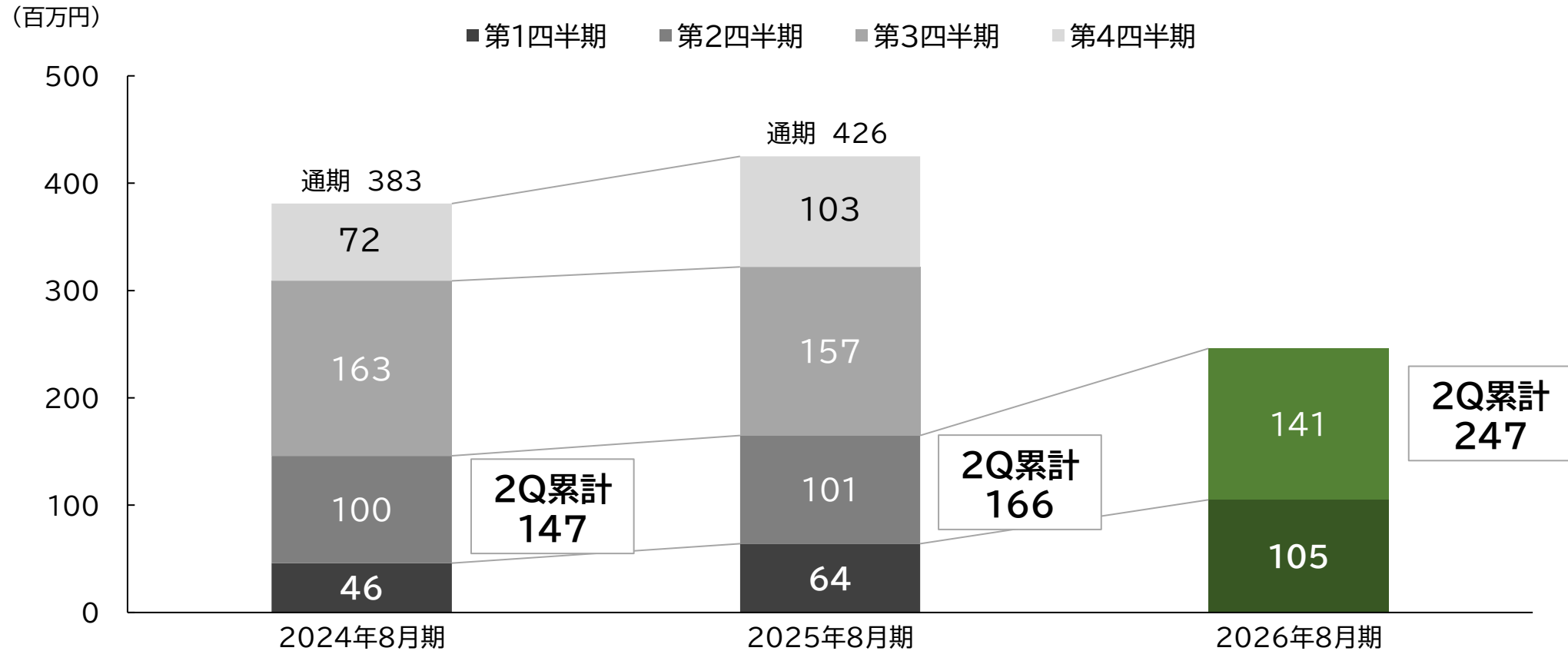
四半期毎の売上高の推移

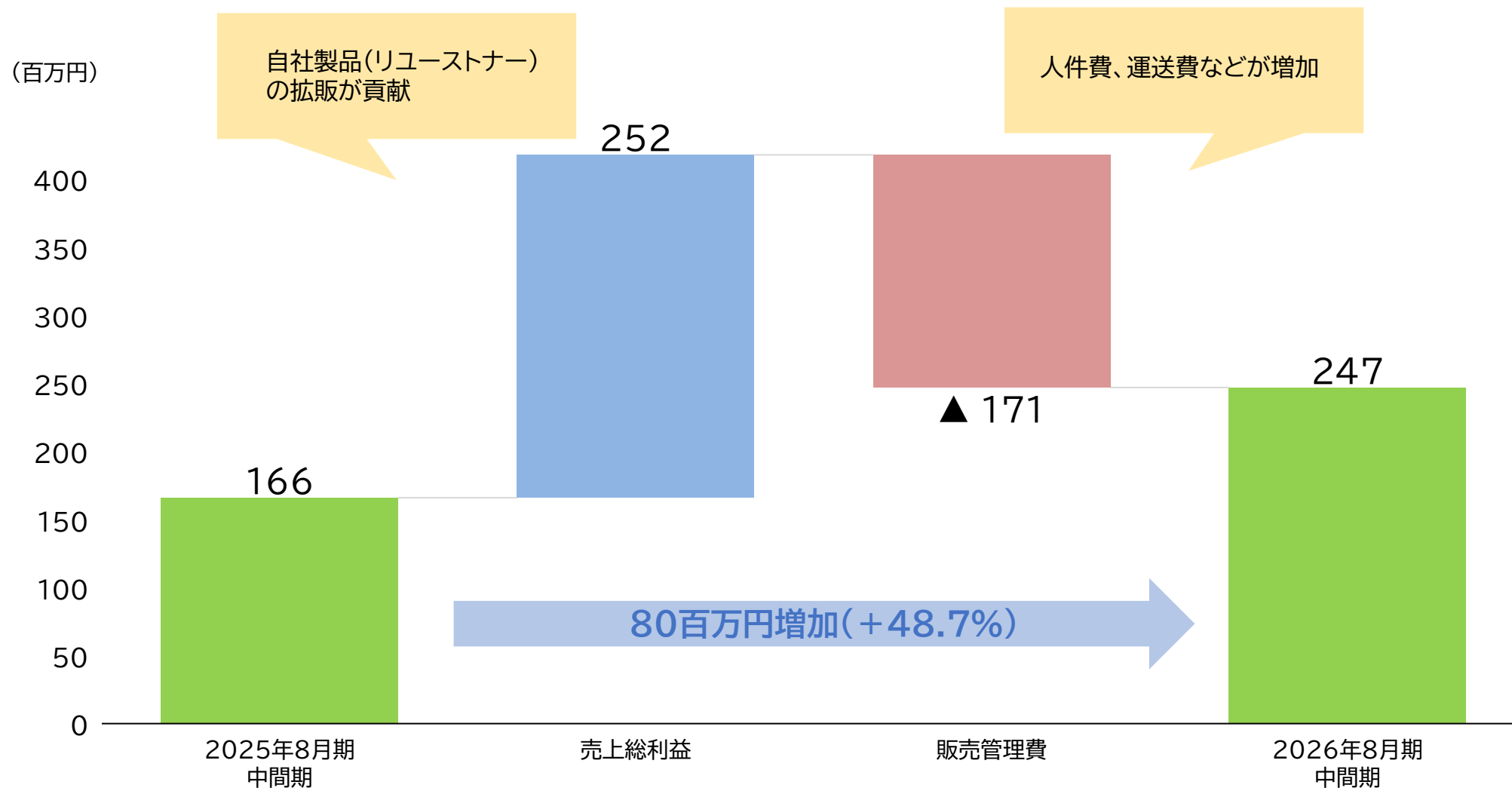
サプライ・ITソリューション事業とともに売上は拡大基調にあり、特に自社製品の拡販とPC販売が大きく伸長



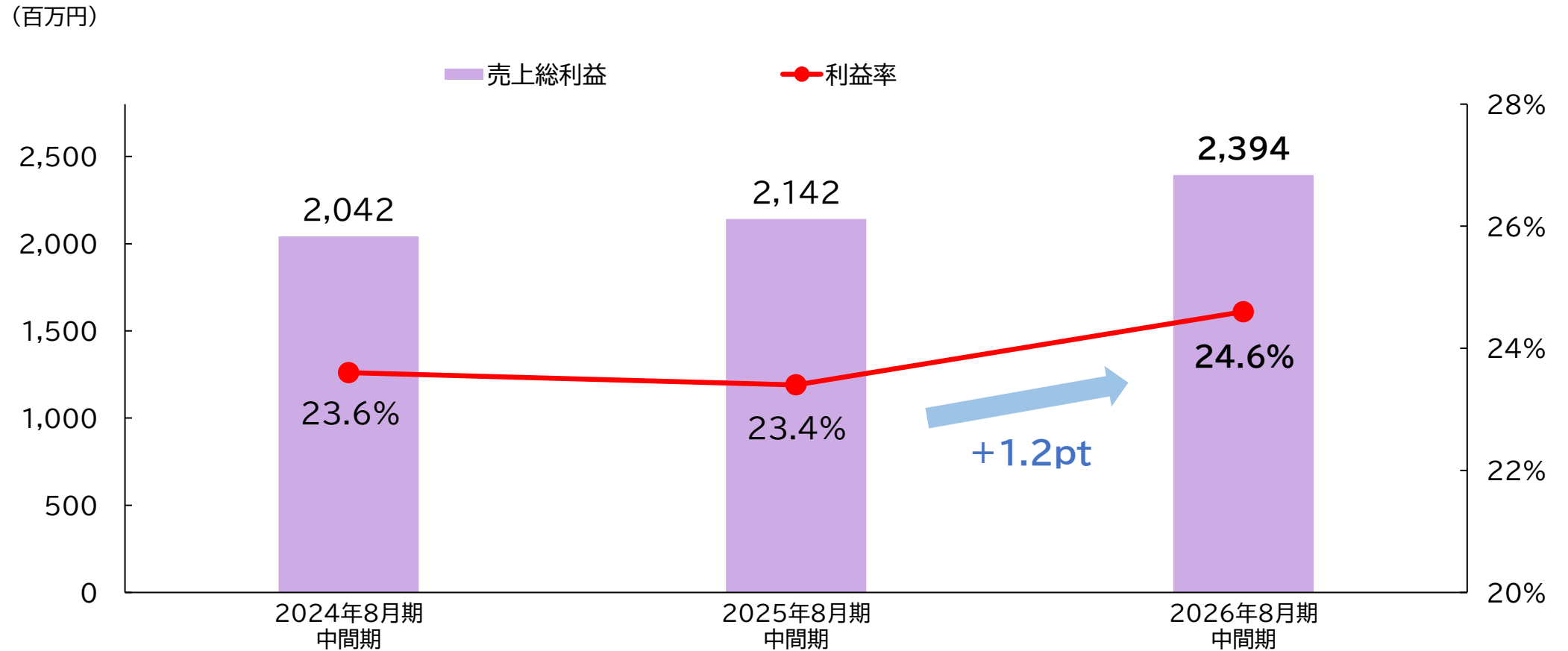
四半期毎の営業利益の推移

サプライ事業の重点施策である新規開拓が順調に進み、自社製品の販売が拡大したことで利益が大きく向上





利益率の高い自社製品の拡販等により、売上総利益・利益率ともに伸長

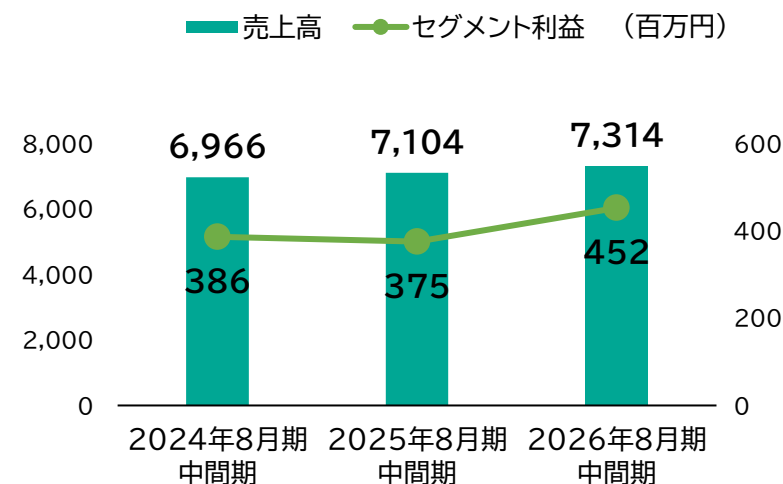


セグメント別実績(サプライ事業)

(百万円)

	2024年8月期 中間期	2025年8月期 中間期	2026年8月期 中間期	前年同期比
売上高	6,966	7,104	7,314	103.0%
セグメント利益	386	375	452	120.5%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



サプライ事業の概況

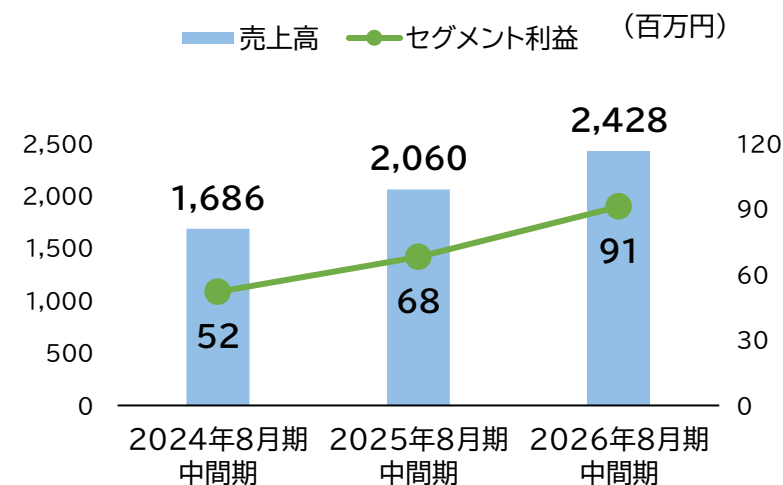
- ・利益率の高い自社製品の新規営業活動が奏功し**売上高が増加**、**セグメント利益も大幅に伸長**
- ・企業のサステナビリティへの取り組みが一層重視される中、環境負荷低減に資する**リユース製品の拡販が堅調に推移**
- ・リユーストナーの市場再編が進行する中で、当社の**リユーストナー販売本数が増加**

セグメント別実績(ITソリューション事業)

(百万円)

	2024年8月期 中間期	2025年8月期 中間期	2026年8月期 中間期	前年同期比
売上高	1,686	2,060	2,428	117.9%
セグメント利益	52	68	91	133.2%

※ セグメントに帰属しない全社費用(主に一般管理費)は、セグメントに配賦していません



ITソリューション事業の概況

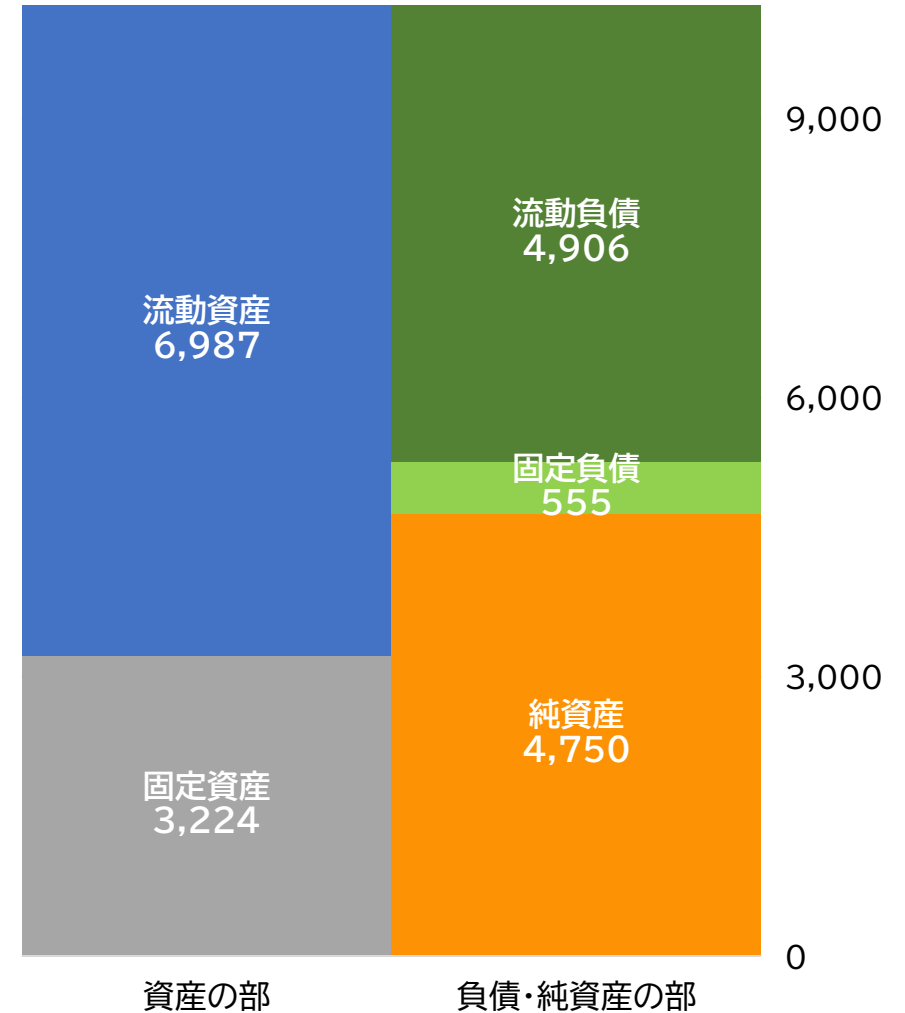
- ・Windows11への切り替え需要による**PC販売の増加**が業績を牽引し、**増収増益**
- ・**複合機やセキュリティ関連商品のクロスセル**(PC販売以外)も伸長
- ・スキャニングサービスの案件も増加し、**利益に貢献**

貸借対照表

(百万円)

	2025年8月期	2026年8月期 中間期	増減額
流動資産	6,261	6,987	726
現金及び預金	2,522	3,051	528
受取手形及び売掛金	2,855	3,082	227
商品・その他の資産	883	853	▲29
固定資産	3,073	3,224	150
有形固定資産	1,554	1,556	2
無形固定資産	308	267	▲40
投資その他の資産	1,211	1,400	188
資産合計	9,335	10,212	877
負債合計	4,857	5,461	604
流動負債	4,363	4,906	543
固定負債	494	555	60
純資産合計	4,477	4,750	272
負債純資産合計	9,335	10,212	877
自己資本比率	48.0%	46.5%	▲1.5pt

(百万円)



2

2026年8月期 業績予想〈上方修正及び配当予想の修正〉

2026年8月期 業績予想〈上方修正及び配当予想の修正〉

中間期及び通期の業績動向を総合的に勘案し、加えて投資有価証券売却益が特別利益に計上される見込みであることを踏まえ、
2026年8月期通期の計画及び配当予想を修正いたしました（2026年3月25日 公表）

(百万円)

	2025年8月期(実績)		2026年8月期(計画)							
	金額	利益率	期初予想	修正後金額	増減率	利益率	前期比			
売上高	18,927	—	19,300	19,700	102.1%	—	104.1%			
営業利益	426	2.3%	470	500	106.4%	2.5%	117.2%			
経常利益	515	2.7%	550	600	109.1%	3.0%	116.4%			
EBITDA※	674	—	713	763	107.0%	—	113.1%			
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	332	1.8%	350	420	120.0%	2.1%	126.4%			
1株当たり 中間(当期)純利益	円 銭 60.90	—	円 銭 64.10	円 銭 76.80	—	—	—			
1株配当		円 銭 17.00	円 銭 18.00	円 銭 10.00	中間(決議)	期末	円 銭 10.00	合計	円 銭 20.00	円 銭 +3.00
配当性向		27.9%	28.1%				26.0%			

※ EBITDA = 当期純利益 + 法人税等 + 特別損益 + 支払利息 + 減価償却費 + のれん償却費

3

中期経営計画における当中間期までの取り組み

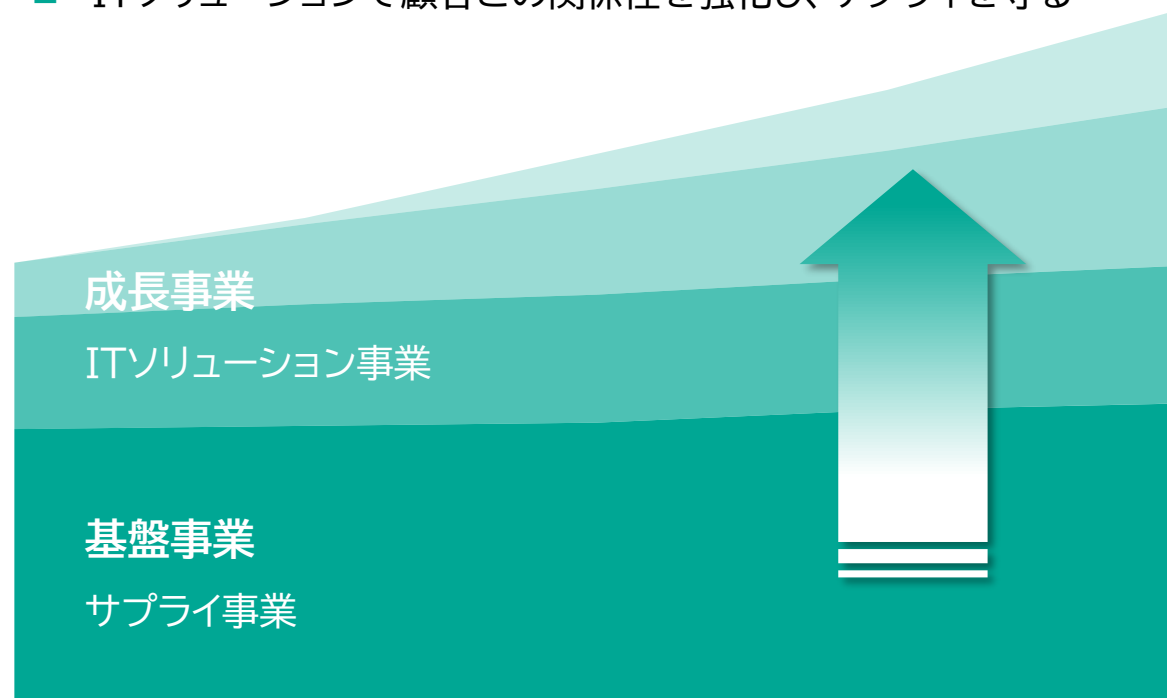
(2025年8月期～2027年8月期)

顧客基盤の活用と強化

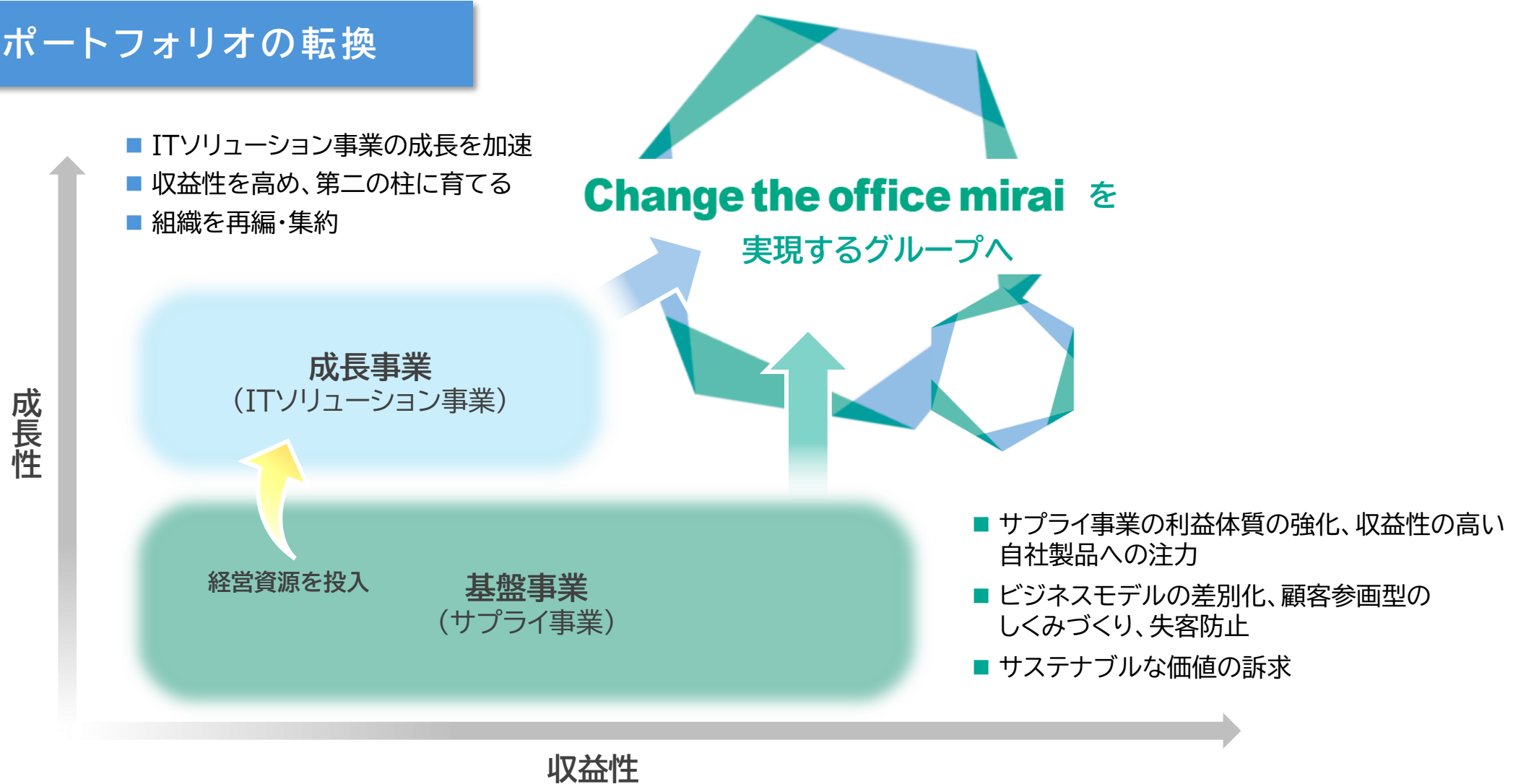
Change the office mirai を実現すべく、

顧客ニーズに、サプライ・ITソリューションの両輪で対応

- サプライの顧客基盤を活用して、ITソリューションを伸ばす
- ITソリューションで顧客との関係性を強化し、サプライを守る



事業ポートフォリオの転換



サプライ事業

- YORIDORI
- サステナブルパートナープログラム(SPP)
- プリンティング環境のトータル提案
- 製販連携強化
- エリアマネジメント、東名阪拠点の強化
- インサイドセールス

ITソリューション事業

- 基幹商品である複合機の拡販とソリューション提案
- グループ企業・パートナー企業との連携強化
- 人員増強と早期育成
- 組織の再編・集約
- サプライ事業とのシナジー発揮
- EC事業における新たな展開

IR・サステナビリティ

- | | | |
|------------|------------------------|----------------|
| ● IR活動の強化 | ● カーボンニュートラル・廃プラスチック削減 | ● ダイバーシティ経営 |
| ● SDGs情報発信 | ● 持続可能な企業年金制度 | ● 社員エンゲージメント向上 |
| | ● グループHQ部門統合 | ● 人材育成 |

使用済みのカートリッジ(※)を回収、清掃してトナーを再充填したリユーストナーは、環境貢献とコスト削減の両立を実現します



コスト削減

廃プラスチック削減 CO2排出量削減



※レーザープリンターで印刷する際に使用するトナーの入ったプラスチック製の筒状のカートリッジ



リユース製品 安心の生産工程



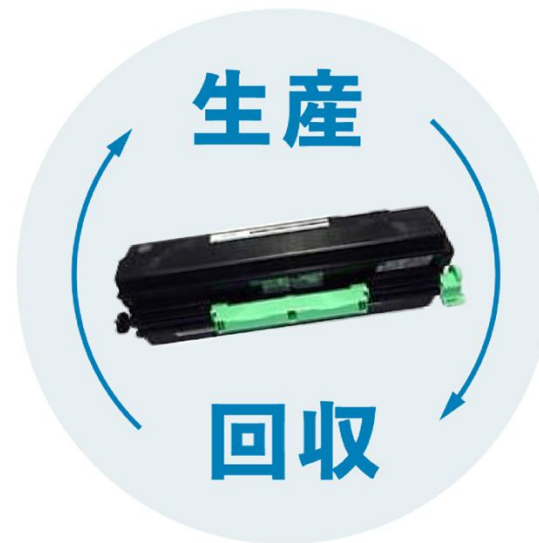
分解 > クリーニング > 部品交換 > トナー充填 > 組み立て > 品質検査 > 梱包・出荷

リユーストナーの
発注・在庫管理

QRコードを
読み取るだけ!



生産から使用後の回収まで
履歴追跡・管理



ビジネスモデル特許出願中

Sustainable Partner Program



YORIDORI

お客様

- ・環境貢献
- ・環境貢献の数値化
- ・業務効率化
- ・ポイント獲得



- ・廃プラスチック量削減
- ・CO2排出量削減

廃プラスチック削減量
約 **0.4** kg

実質 CO2 排出削減量
約 **0.8** kg

※トナー以外のケイティケイが製造したリユース品
(ジェルジェットインク/ビジネスインクジェット)も可

リユース製品を買うと増える『環境貢献値』



環境貢献レポート

一定期間のリユース製品ご利用による環境貢献値を集計し、環境貢献レポートとしてまとめ、ご提供します



YORIDORI		
環境貢献レポート		
ユーザーID	: 123456-1234-001	発行日: 2025年04月01日
法人名	: YORIDORI株式会社 サステナ本部 様	
当社指定のリサイクル製品ご利用による環境貢献値は以下の通りです		
対象期間	2024/04/01 ~ 2025/03/31	
廃プラスチック削減量	2.74 kg	
実質CO ₂ 削減量	5.34 kg-CO₂	
種類	廃プラ削減量 (kg)	CO ₂ 換算値 (kg-CO ₂)
リサイクルトナー	2.74	5.34

お客様の経営課題に合わせた ITソリューションを提供

課題解決に向けたITソリューションを提供し、
お客様のDXの推進を強力にサポートします



複合機を起点としたビジネス展開

- ・ 複合機の拡販
- ・ 複合機の自社保守体制強化



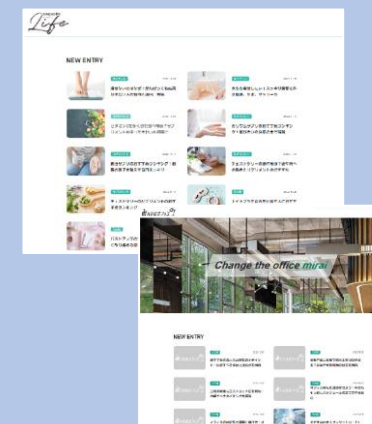
デジタルマーケティング・WEBマーケティングとEC事業の推進

異なる強みを活かしたシナジーを創出

リアル(対面)
営業力



デジタル
マーケティング



- ・ 自社ドメインを
集客に活用して、
EC事業を拡大
- ・ 顧客のビジネス
支援

PCとセキュリティ対策商品の拡販

PC買替需要への対応と、
UTMをはじめとしたセキュリティ対策商品の拡販



多様化する働き方に最適な
オフィス環境の提案💡

リノベーション



文具・事務用品



ネットワーク



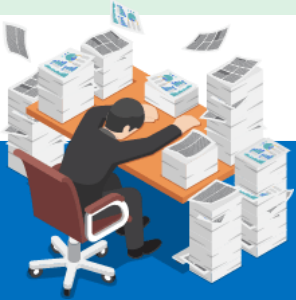
オフィス家具



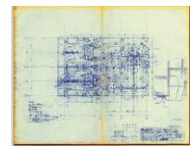
Work Place = 働く環境 =
すべてをプロデュース

SCANNING SERVICE

紙文書の電子化



テレワークやDX化が進む中、
企業のオフィスはこんな課題を抱えています



紙の劣化
や傷み



保管場所
の確保



災害による
損失

スキャニングサービス活用 のメリット

- ✓ 検索性が向上し、必要な書類が簡単に見つかる
- ✓ 場所を問わず、資料が閲覧可能となる
- ✓ 紙の文書の保管スペースが削減でき、オフィスの有効活用ができる
- ✓ 万が一の災害、紙文書の盗難や紛失の対策としてのバックアップ

紙文書だけでなく、様々な媒体の電子化に対応

ファイル文書

紙 図 面

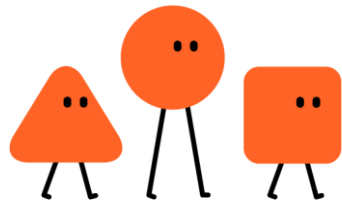
報告書・契約書等

領収書・帳票



ITに特化した就労継続支援A型事業所のグループインにより、IT体制を強化

2025年7月 グループイン



就労継続支援A型

じぶんスペース

ITソリューション事業の
収益性強化

障がい者福祉における
社会貢献



じぶんスペースの
強み

- IT企業が立ち上げた事業所として、IT分野における支援や就労機会を提供
- ECサイトの運営や記事リライト、ホームページ制作、サイトデザイン、動画編集等のIT分野に特化
- 障がいのある方々がITスキルを身に付け、社会との接点を広げながら自立を図る支援体制

オフィスの課題・未来にアプローチ

150社以上のメーカーが出展する中部地区最大級のIT・オフィス用品・文具展示会を開催



最新の文具・アート・クラフト商品を手にとって試せる

オフィスのIT化・DX提案のBest Solutionが見つかる



2025年10月に開催
多くの方々に
ご来場いただきました



CBCテレビニュース等のメディアでも
展示会の様子が報道されました

当社グループの青雲クラウンは、オフィスの課題を解決するためのユーザーフェアBUSINESS Solution2025を開催いたしました。フェア会場を「最新のITソリューション提案」と「文具・アート・クラフト商品」の2つのエリアに分け、展示商品を見るだけでなく、実際に手に取って試すことができるワークショップや体験コーナー、各種セミナーも実施しました。

■ IR活動の強化

株主・個人投資家に向けた情報提供

株主・投資家の皆様に当社のことをより一層ご理解いただくため、情報発信の機会を増やすべくIR活動を強化

SNS活用

グループ会社の情報や取り組み等について、IR関連情報を中心に発信

IRメール配信サービス

決算発表やプレスリリース等のお知らせをご希望の方にメール配信

■ SDGs情報発信

WEBメディア『EARTH NOTE(アースノート)』

企業・自治体のインタビュー記事や、様々なお役立ち情報を発信し、SDGsの目標達成に向けた取り組みのさらなる活性化を図る

SDGs情報メディア

EARTH NOTE

<https://www.yoridori.jp/earth-note/>



日本最大級の個人投資家向けIRイベントに4回目のブース出展



来場者数合計 10,000 名

《内訳》

9月5日(金) 3,900名

9月6日(土) 6,100名

IR EXPO 2025

2日間の合計で
1,250名が当社ブースへ
お立ち寄りいただきました
(※資料配布数)

- ✓ 投資家の方々に向けて当社の事業内容や業績をお伝えするだけでなく、投資家の皆様からも多くの貴重なご意見をいただきました
- ✓ ブースでは主力製品であるリユーストナー等の実物を展示し、ご来場の皆様に、実際に見て触れていただきました
- ✓ また特設ブースにおいては、今後の成長戦略等について当社社長よりご説明させていただきました

当社の印象

96%の方に
「(やや)良くなった」と
回答いただきました

(※自社アンケート調べ)



持続可能な循環型社会の実現を目指し、ケイティケイ、ディエスジャパン、原貿易の三社で
カーボンニュートラル推進のための連携協定を締結

(2025年1月17日)



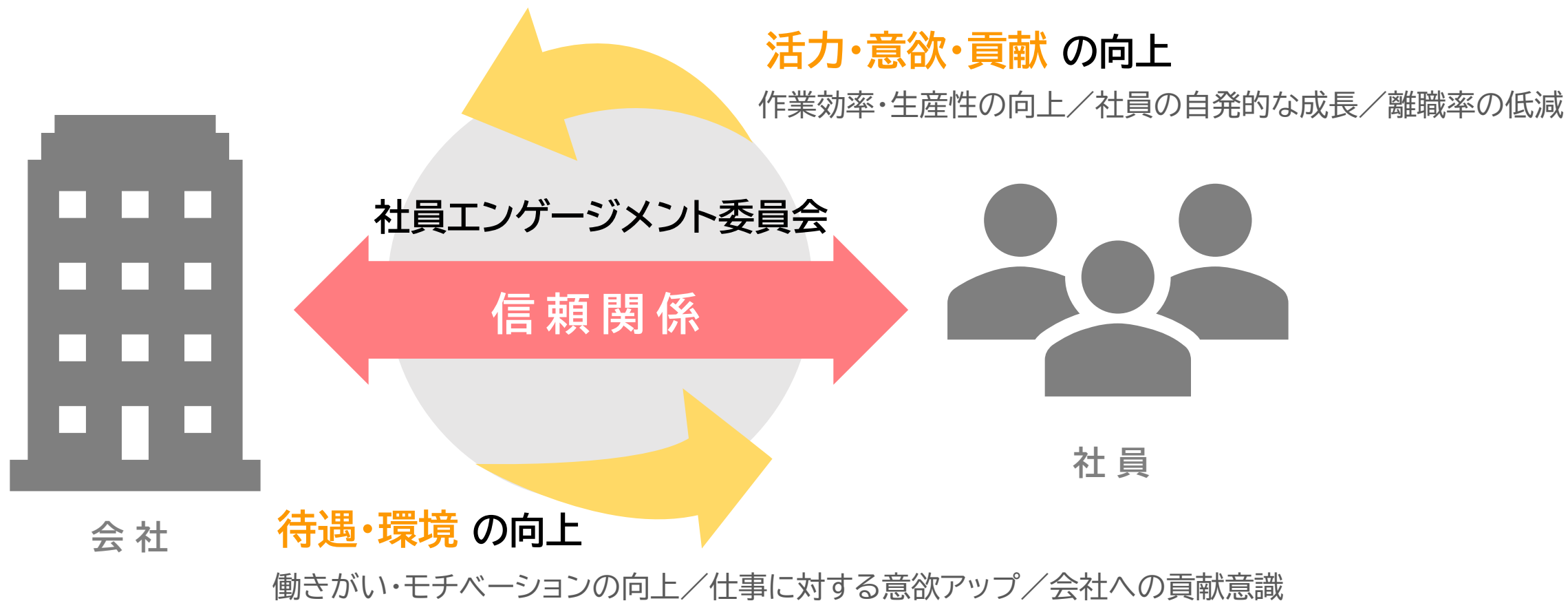
連携事項

- 脱炭素及びカーボンニュートラルの推進に関する事項
- サーキュラーエコノミーの推進に関する事項
- リユーストナーカートリッジをサステナブルな製品と位置付けた、廃棄物の削減、リユースの推進に関する事項
- その他環境貢献等に関して、三社で協議の上、別途合意した事項

リユーストナーの環境価値を広く社会に普及・啓発するほか、業界全体でトナーカートリッジ回収の課題解決に向けた仕組みづくりを推進する協力体制を構築し、**リユーストナーの価値向上**に努めてまいります

“働きがいのある会社づくり”を掲げる「社員エンゲージメント委員会」を発足

社員一人ひとりが仕事にやりがいを感じ、意欲を持って取り組むことができる環境を整えることで、「企業理念への共感」や「自発的な貢献」を促すことを目的とした、**社員自らが考え、行動する組織**



4

參考資料

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社グループに対するご理解を一層深めていただくことを目的に株主優待制度を導入

(1) 対象となる株主様

8月20日現在、当社株式**600株以上保有**の株主様

(2) 優待内容

「**ケイティケイ・プレミアム優待倶楽部**」

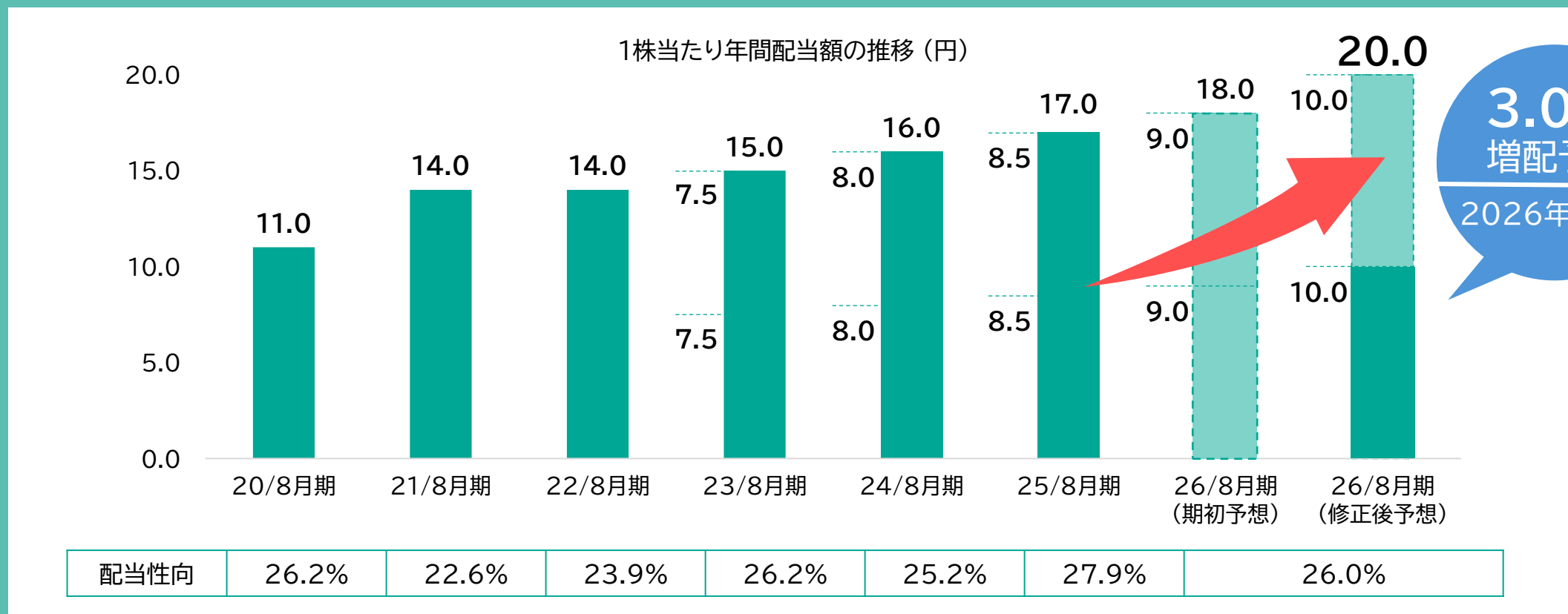
保有する株式数に応じて**ポイントを進呈** ポイント数に応じたお好みの優待商品への交換が可能


2,000株以上を1年以上継続保有の株主様には**長期保有特典**あり



※ 優待商品イメージ

- 連結配当性向30%を目途に、戦略投資とのバランスをとりつつ、安定的・継続的な株主還元を実施
- 2026年8月期は、前期より3.0円増配し、1株当たり年間配当額20.0円(連結配当性向26.0%)の予想



商号	ケイティケイ株式会社(ktk INC.)	
設立	1971年6月29日	
資本金	2億9,467万円	
代表取締役	青山 英生	
従業員数	183名	
拠点	営業拠点 18拠点 / 生産拠点 2拠点 物流拠点 2拠点	
事業内容	リユーストナー等のプリンター消耗品の製造・販売 OA機器に使用する消耗品、文具事務用品等の販売 インターネット等の通信販売を利用した商品等の販売 DX推進のITソリューション商品の販売	

■ 自社生産のリユース製品

主力のリユーストナーは、品質管理を徹底した長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



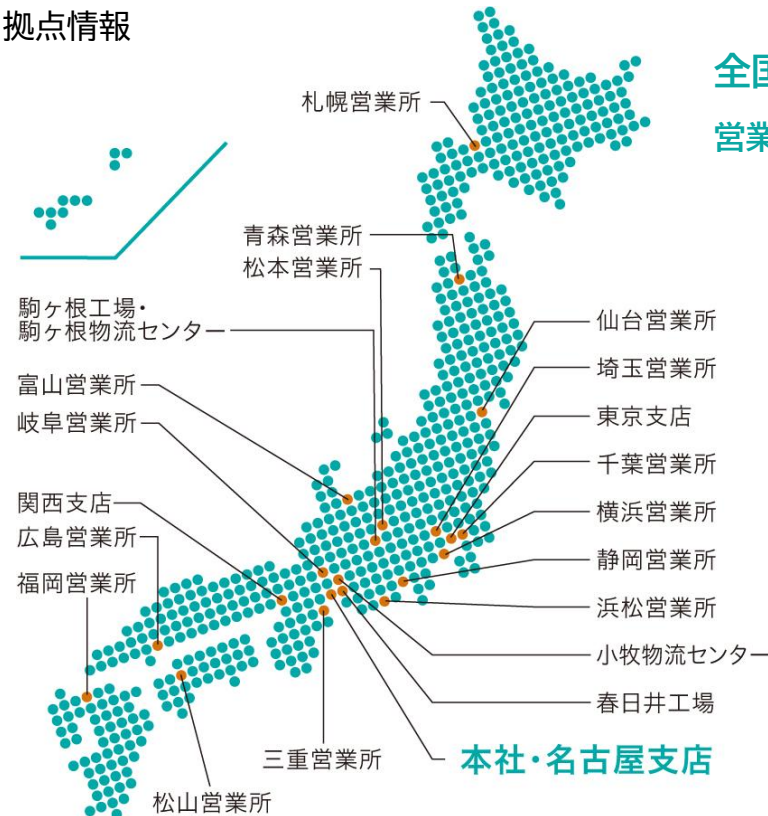
■ WEB発注システム

約100,000点のアイテムを取り揃えた独自のWEB発注システム **YORI DORI**
お客様専用カスタマイズも可能

約600,000点の豊富な商品を掲載する
ITソリューション専門のBtoB通販サイト

YORI DORI+plus

■ 拠点情報



全国 **22** 拠点
営業拠点数 18

本社外観 (名古屋市東区)



● 株式会社青雲クラウン



文具・オフィス家具

営業拠点 5拠点(名古屋/岐阜/津/豊橋/長野)

従業員数 73名

● 株式会社イコリス



デジタルマーケティング、EC

営業拠点 1拠点(名古屋)

従業員数 5名

● 株式会社キタブツ中部



ロジスティクス

物流拠点 1拠点(小牧)

従業員数 5名

● 東海桜井株式会社



スキャニング、ドキュメントソリューション

営業拠点 1拠点(名古屋)

従業員数 9名

● SBMソリューション株式会社



OA機器、ITソリューション

営業拠点 2拠点(名古屋/岐阜)

従業員数 28名

● 株式会社じぶんスペース



ITに特化した就労継続支援A型事業所
(障がい福祉サービス)

営業拠点 1拠点(名古屋)

従業員数 5名

● 株式会社エス・アンド・エス



OA機器、ITソリューション

営業拠点 1拠点(瀬戸)

従業員数 3名

ケイティケイグループ8社の強み

対企業

15,000社以上の顧客基盤 (BtoB)

サプライ事業

自社生産のリユース製品

主力のリユーストナーは、品質管理を徹底した
長野県駒ヶ根市の自社工場で生産



文具事務用品・オフィス家具

働く環境に必要なもの全て提供可能



ITソリューション事業

ITソリューション

複合機、プリンター等のOA機器をはじめ、
セキュリティ、ネットワーク、コミュニケーション等
経営課題に合わせてソリューションを提供



ケイティケイグループ



KITABUTSU

ロジスティクス

サプライ事業

ktk

リユーストナー

CROWN
OFFICE SYSTEMS

文具・オフィス家具



OA機器・ITソリューション



OA機器・ITソリューション



スキャニング・ドキュメントソリューション



デジタルマーケティング・EC



就労継続支援A型

じぶんスペース

IT特化型障がい福祉サービス

ITソリューション事業

経営理念

“お客様の発展をトータルでサポートし、
お客様にお喜びいただき、
社会に貢献する”

サステナビリティ基本方針

“事業活動と経営戦略の中心に
SDGsの理念を据え、
持続可能な社会の実現に
貢献する”

Change
the office
mirai

長期ビジョン

Change the office mirai



社会を変える

リユースリサイクルが当たり前のミライを目指し、
SDGs・循環型社会に貢献します



お客様のオフィスを変える

お客様にDXソリューションを提供し、中長期的な信頼
関係を築きながら、お客様のミライを変えていきます



自分たちが変わる

社員が価値を発揮できるよう、人材投資を継続的に行い、
自分たちのミライを変えていきます



EARTH NOTE(アースノート)とは

「SDGsの取り組みを共有し、循環させる」がコンセプトのWEBメディア

目標達成のアイデアや手法をWEB上で共有して全国に広めることで、SDGs達成に向けた取り組みのさらなる活性化を図ります

ケイティケイの
SDGsへの取り組み▶



EARTH NOTE



企業・自治体のインタビュー記事や、
様々なお役立ち情報を発信

<https://www.yoridori.jp/earth-note/>



78の企業・団体様にご賛同いただき、取材記事を掲載中
(2025年8月現在)

(単体)

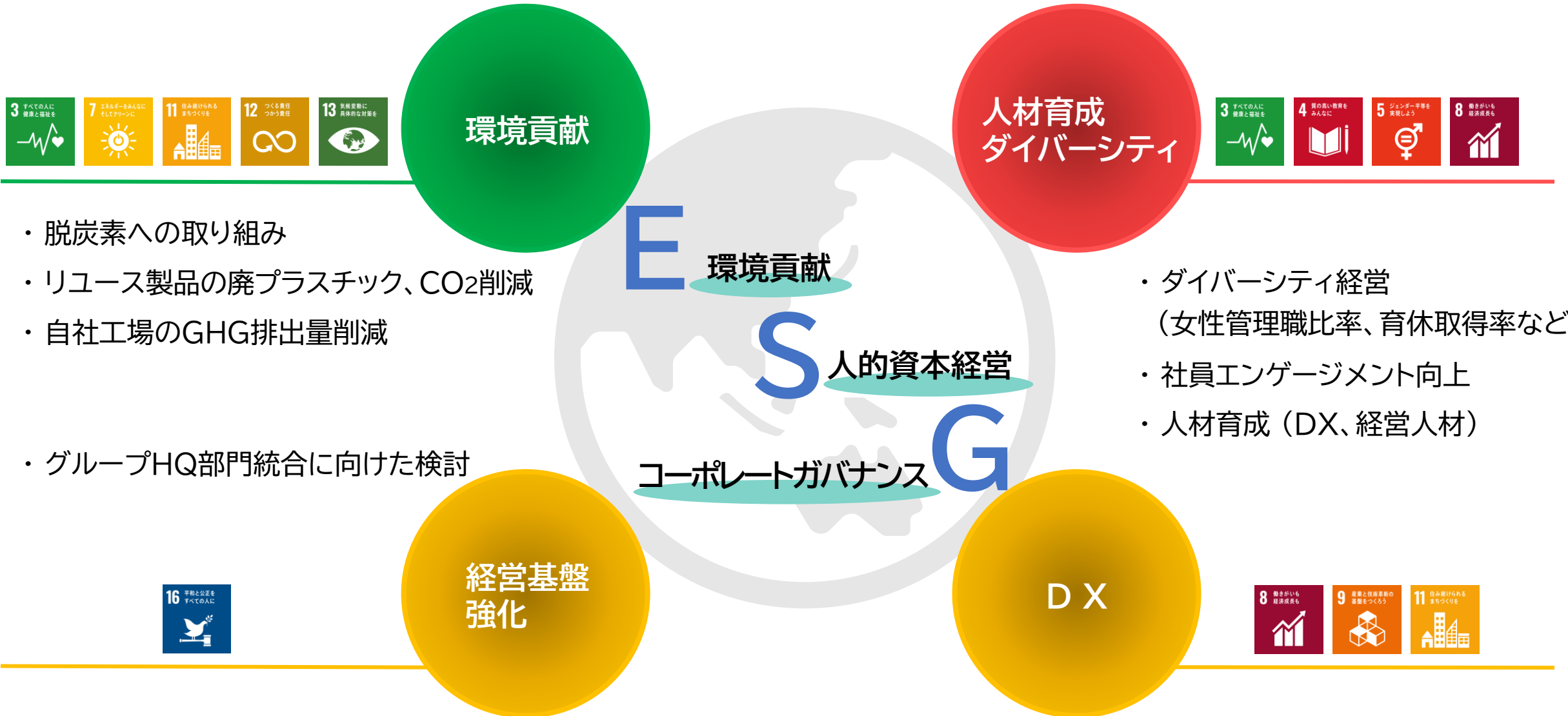


「ktk FactBook 2025」より
(2025年11月 開示)

男女の賃金の差異		52期 2023年8月期	53期 2024年8月期	54期 2025年8月期	目標
男女間賃金格差	%	78.6	77.1	83.5	90.0
男性 平均給与	千円	4,651	4,862	4,820	—
女性 平均給与	千円	3,655	3,750	4,023	—

管理職に占める女性の割合		52期 2023年8月期	53期 2024年8月期	54期 2025年8月期	目標
女性管理職比率	%	8.0	8.2	8.3	20.0
女性 管理職数	名	4	4	4	—

男性の育児休業取得率		52期 2023年8月期	53期 2024年8月期	54期 2025年8月期	目標
男性育児休業取得率	%	50.0	100.0	100.0	100.0
男性 取得者数(対象者数)	名	2 (4)	2 (2)	3 (3)	—



3 すべての人に健康と福祉を
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を

環境貢献

- ・ 脱炭素への取り組み
- ・ リユース製品の廃プラスチック、CO2削減
- ・ 自社工場のGHG排出量削減
- ・ グループHQ部門統合に向けた検討

16 平和と公正をすべての人に

経営基盤強化

人材育成 ダイバーシティ

3 すべての人に健康と福祉を
4 質の高い教育をみんなに
5 ジェンダー平等を突進しよう
8 働きがいも経済成長も

- ・ ダイバーシティ経営 (女性管理職比率、育休取得率など)
- ・ 社員エンゲージメント向上
- ・ 人材育成 (DX、経営人材)

DX

8 働きがいも経済成長も
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを

ケイティケイのサステナビリティ重要課題(マテリアリティ)

コーポレートサイト

当社HPのIRページ：<https://www.ktk.gr.jp/ir>



決算短信・有価証券報告書(四半期報告書)
連結決算説明資料・株主通信
ニュースリリース等の最新情報に加え
過去の開示資料等アーカイブも確認可能

IRメール配信サービス
決算発表やプレスリリース等のお知らせを
ご希望の方にメール配信しています



X (旧:Twitter)

公式アカウント：[@ktk_ir](https://twitter.com/ktk_ir)

〔 アットマーク・ケー・ティー・ケー
・アンダーバー・アンダーバー・アイ・アール 〕



グループ会社の情報や取り組み等について、
IR関連情報を中心に発信しています
是非フォローをお願いします

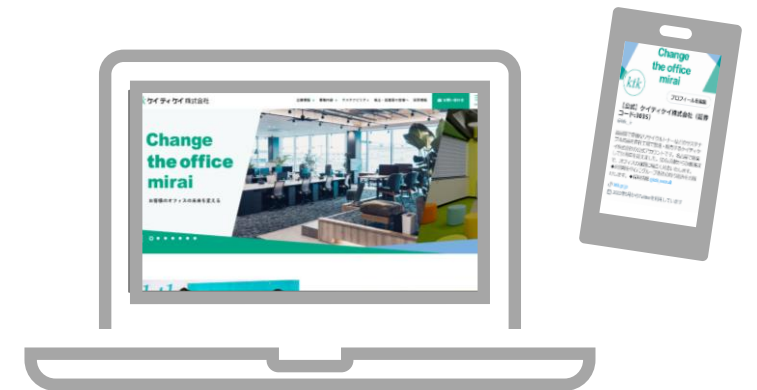


本資料に関するご注意

本資料には、ケイティケイ株式会社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく見込みです。また、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これらに限られません）を含んでいます。そのため、当社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なる可能性があります。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

お問い合わせ先	ケイティケイ株式会社 IR担当
所在地	愛知県名古屋市東区泉2-3-3
電話	052-934-2260
メールアドレス	ir@ktk.gr.jp
HP	https://www.ktk.gr.jp/
X(旧:Twitter)	@ktk_ir





見やすく読み間違いにくい
ユニバーサルデザインフォント
を使用しています